童絵解
萬國新噺
三編
上

A385
5

童繪解萬國噺

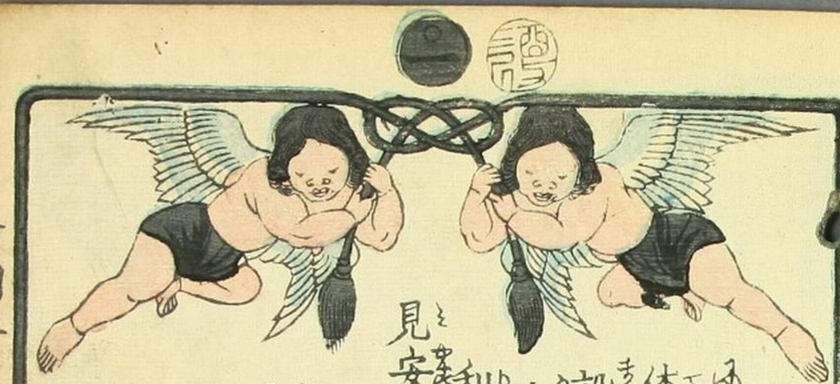
三編上之巻

假名垣魯文譯

一猛齋芳虎画

錦橋堂壽梓

文久辛酉春新刻



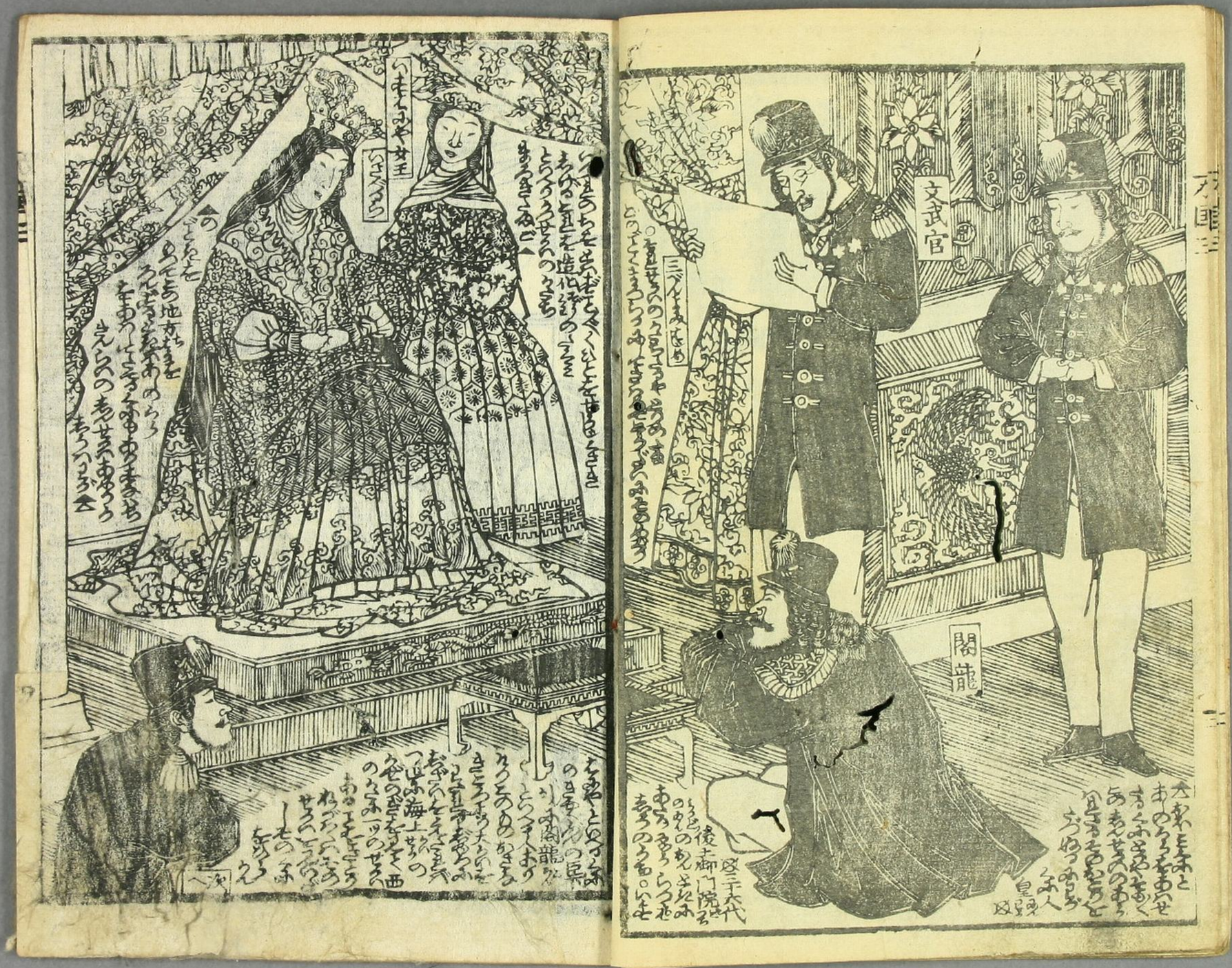
演義小説の本据る事を凡の近きに採て。義を勧懲に発き戒めた。編者の用意と為るにこそ。莫遠此書の体載や。例の稗史の類卑に倣へど。寓言架空の話説を設き。蘭人葛拉墨兒氏が原譯する紙。清人の飜訳せし。海國圖志を始とし。其他増譯采覧異言或ハ亞墨利加一統志。西洋襍記の諸書に亦き。童蒙婦幼に見安く芸と。皇國言葉を假名文に解和らげ。珍説異聞。彼新国の事實を探りて。新板物の數に充るも。既に此度で三編目。煙草呑間もあり沙婆の。作者と共に賣出しを。梓の主が急ぎ待りぬ

文久改元
辛酉季春

假名垣魯文記

48-7988

話聖の妻カネ留
英吉利の官人
阿修羅
未理幹男話聖東


文武官
閣龍
女王

閣龍

布魯礼

女王

布呂礼
米理幹
巴利那

巴利那
米理幹

魯文作

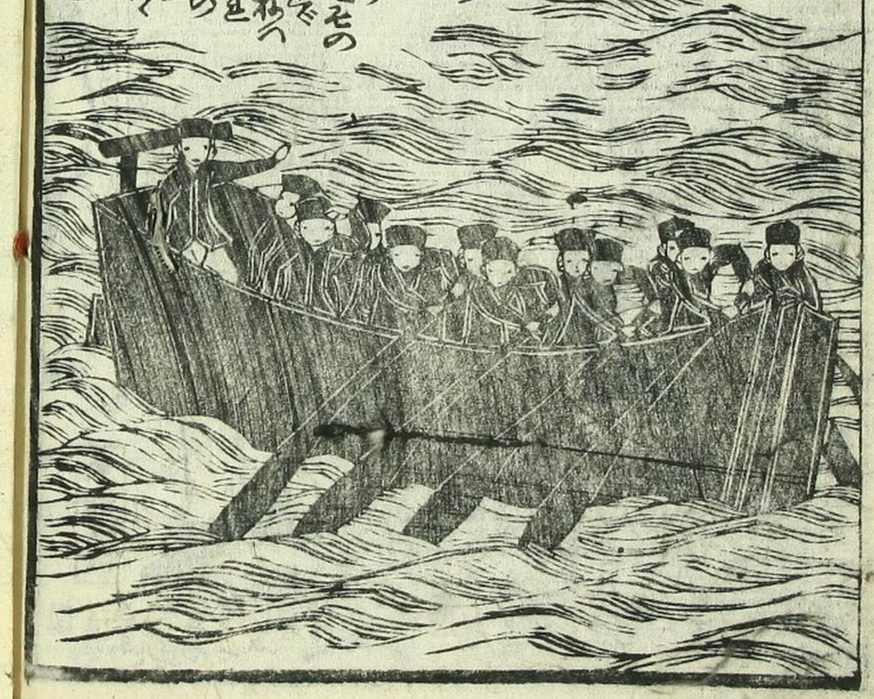
▲かくとどん
よりせらる
べさとろ
をさけめ

つぎ
めりくんげ
とろ
をとこさらへ
ひまをうぐひる色
ら目のうのめいぎく
ををちんみぐぎ色
ぬさあ〜さーあ〜ち
さりくるなりくんへ
ちりをとさこひ者
どのこりくをあしぎ
みめりくくをりをと
ころまたいぜんのひと
ちみのりろさまりく
色ぎまくのぐみちと
をけるちりあどりさ
こハりつゆ〜心をんぜ〜や
者居〜をうぎるをのひ家み
らちぐハトとをちちり
ぐハちり国王へるみりんぎめ▲

芳虎画

ひつさ見さくくみの
くりくをををりへ
つを萬死ほけみ
あるる身の
ぬちんとぎうる
永をのちちる
みちぐ〜と
らせ〜をの
つみみををな
ちをみぎりへと
ゑくるちりくり
ひとまのうちより
ちりきハをのでをの
ゑめちりをを
ちりとまみれへ
ちんりるる且
をを且らの
ゆりをを
ちぐりちをり
国王ぎりみ

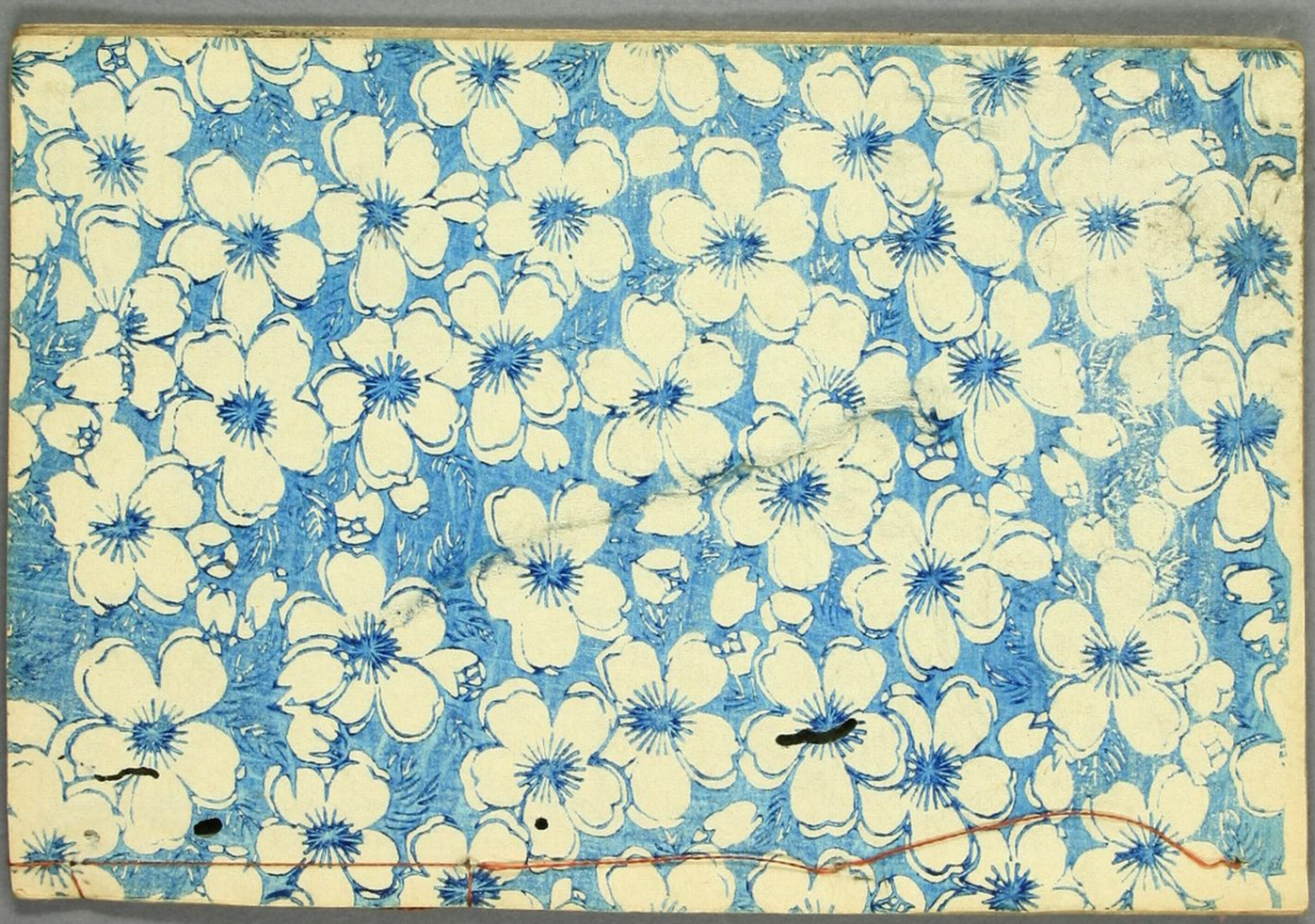
三の巻へ



御薬 固齦 大包代百銅 小包代三十一銅
功能 ぬりぐすり うみ血 血のでつ 用ひかた つかひかた

精製 白妙 一包代四十二銅
此白粉は肌をうるはしくし色白くして中へ入れて用ひれば
ちりけをとめること

寝小便大奇薬 一包代三百銅
ねつきの身の不自由なる病者老人小児男女とも一包にて治る一世無類の

無病長壽 養生引草 全一冊 京山翁著 廣重画
美玉百人一首 中本形 全一冊
紅梅百人一首 半紙本 全一冊
雛鶴笹湯壽 紅摺大本
女中用文玉手箱 中本形 京山翁著
敵討白石噺 全二冊
伊賀越敵討物語 全二冊 芳虎画録
源家武勇鑑 二編 三編 秀賀校合 芳虎画録
足利絹手染紫 二十編 金水作 綱國真画

010190518049